

令和6年度 排ガス等の測定結果に関する情報

○ ごみ焼却量

種類	単位	焼却炉	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
処分した可燃性一般廃棄物の量	t	1号炉	1,759	6,658	6,072	6,633	6,364	2,408	2,159	7,537					39,590
		2号炉	6,063	4,785	3,132	3,973	6,218	696	0	0					24,867
		3号炉	4,502	1,441	6,005	2,736	0	4,713	7,499	7,175					34,071
合計			12,325	12,885	15,209	13,342	12,582	7,817	9,658	14,712					98,529

○ 燃焼室ガス温度等

連続測定項目については、クリーンセンターへご確認ください。

○ 排ガス性状

項目	採取日	測定結果が得られた日	測定値 (O <sub>2</sub> 12%換算値)				採取位置
			ばいじん	硫酸酸化物	窒素酸化物	塩化水素	
			g/m <sup>3</sup> N	ppm	ppm	ppm	
1号炉	5月13日	5月29日	*0.001	6.9	76	35	煙突中段
	6月28日	7月11日	<0.001	5.4	77	32	
	8月23日	9月6日	*0.001	2.3	78	10	
	11月8日	11月22日	*<0.001	8.2	74	33	
2号炉	4月26日	5月14日	*0.001	6.4	74	30	
	6月28日	7月11日	<0.001	5.0	75	26	
3号炉	4月5日	4月22日	0.003	8.1	75	33	
	6月14日	6月27日	*0.001	6.2	73	32	
	10月4日	10月18日	*0.001	4.9	76	21	
	11月22日	12月5日	*0.001	4.3	76	35	
法令等に基づく規制値			0.04	300	250	430	

1) m<sup>3</sup>N (リットルメートルノルマル) : 0℃1気圧の状態に換算した気体の体積

2) O<sub>2</sub>12%換算値 : 排ガスに含まれる物質の濃度を酸素濃度12%の状態に換算したものの。

3) ばいじん量「<」 : 試料捕集量が検出下限値以下であることを示します。

ばいじん量「\*」 : 試料捕集量が検出下限値以上だったが、定量に不十分であったので標記を検出下限値としたもの。

○ たい積したばいじんの除去を行った年月日

冷却設備	常時機械除去
排ガス処理設備	常時機械除去

○ 排ガス中のダイオキシン類濃度

項目	採取日	測定結果が得られた日	測定値 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	採取位置	規制値
1号炉				煙突中段	0.1
2号炉					
3号炉					

1) 1ng (ナノグラム) : 10億分の1g

2) TEQ (等価換算毒性量) : 異性体ごとに毒性が異なるため、いちばん毒性の強いダイオキシンの毒性に換算した合計量

3) 測定値については、実測濃度が定量下限未満の場合0と記載しました。